

新年のごあいさつ



豊山町長

服部 正樹

あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は、先の見えない物価高騰の中、プレミアム付商品券に加え、新年同窓会・ふるさと応援クーポンの配付など町民の皆さまの暮らしや町全体の活性化に向けた取組を行ってまいりました。

また、第5次総合計画後期基本計画の初年であり、本町の未来を見据えた具体的な施策を着実に進める重要な年でもありました。

子育て支援におきましては、子ども家庭センターを新設し、個別に行っていた母子保健と児童福祉の支援を一体化するとともに、第2子保育料完全無償化を実施するなど、子育て世代の皆さまが安心して暮らせる環境づくりを進めてまいりました。また、プラスチック資源の路線収集をはじめ、SDGsやカーボンニュートラルの実現に向けて、保育園でのコンポスト事業やSDGs子ども記者事業の実施など、環境に配慮したまちづくりも推進していく中で、現在は新たに、リチウムイオン電池の路線収集に向けた準備を進めているところです。さらに航空館b o o nのリニューアルや臨空第2公園の整備など、町の強み、魅力向上に向けた取組も進めています。これらの取組は今後、本町が小さくてキラリと輝くまちであり続けると同時に人と人が支え合う温かな地域社会を築く礎となります。

さて、今年の干支は「丙午(ひのえうま)」です。「丙」と「午」どちらも火の性質を持つことから、丙午は火の力を象徴すると言われ、強くはつらつとした馬のように、情熱と活力に満ちた年とされています。丙午の年は、新しい挑戦や変革の機運が高まると言われており、本年も皆さまと一緒に明るく力強く前進してまいりたいと考えております。

本年も昨年に引き続き、既存事業の見直しの徹底や事務の効率化による経費削減を積極的に努めてまいります。その中でも、皆さまの暮らしを最優先とし、子育て世代の皆さまに寄り添った支援のさらなる充実を図るとともに、子どもたちがのびのびと安心して成長できる環境づくり、高齢者の方への福祉の強化といった、実施すべき事業は継続して行ってまいります。

本町の明るい未来は、町民の皆さま一人ひとりのお力添えがあつてこそ築かれます。皆さまと共に手を携え、地域の課題を丁寧に解決しながら、安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。どうぞ本年も、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆さまにとって、希望に満ちた素晴らしい1年となりますことを、心からお祈り申し上げまして、ご挨拶といたします。